

守谷E地区まちづくり協議会

定期総会

日時 令和8年5月9日（土）午前10時から

場所 守谷市保健センター 健康教育室

[定期総会次第]

1 開 会

2 会長挨拶

3 自己紹介

4 議長及び議事録署名人の選出

5 議 事

（1）報 告

第1号報告 令和7年度活動実績について

第2号報告 令和7年度収支決算について

（2）議 案

第1号議案 令和8年度活動計画（案）について

第2号議案 令和8年度収支予算（案）について

第3号議案 役員等の改選（案）について

6 議長退任

7 そ の 他

・地域連携事業の申請について

8 閉 会

令和 7 年度活動実績

令和 7 年度の守谷 E 地区まちづくり協議会の活動について、下記のとおりご報告いたします。

活 動	活動実績	効 果
多世代交流事業	・ 敬老行事も含めた音楽会を開催しました。 ・ 75 歳以上の敬老対象者のうち、希望者には記念品を配付しました。	・ 茨城県出身の歌手を中心としたプロの音楽家たちによる歌や楽器の演奏や、守谷市の小中学生によるミュージカル仕立てのパフォーマンスを実施し、さまざまな世代に参加いただきました。 ・ 敬老対象者に記念品を配付し、感謝の気持ちを伝えました。
防災・防犯事業	・ 防犯事業として、災害時に役立つ防災バッククッキングの体験会を実施しました。 ・ 防犯事業としては、守谷警察署所長を招いて勉強会を実施しました。	・ 地域の防災・防犯の意識向上を図ることができました。防災バッククッキングは、男女問わず幅広い世代の参加があり、地域交流の場ともなりました。 ・ 防犯勉強会では、最新の犯行手口や守谷 E 地区の住宅事情に応じた防犯対策を学びました。
情報発信事業	令和 8 年 3 月に「守谷 E 地区まち協通信」を発行しました。	まちづくり協議会の活動報告や今後の予定などを周知することができました。
協議会運営・活動拠点整備事業	摩耗したのぼり竿を購入しました。	のぼり旗の整備や防犯ベストの配布により、本会の PR を行うとともに、あいさつ運動の周知をすることができました。
地域連携事業	地区内の自治会・町内会 4 団体（上若、山王様前、城内、つくし野）に助成金を交付しました。	防災用品、防犯カメラなど、地域の活性化や課題解決を支援することができました。

令和7年度 収支決算

(収 入)

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	備 考
市交付金	2,006,000	555,169	1,450,831円返還
合 計	2,006,000	555,169	

(支 出)

(単位 円)

活動名	予 算 額	決 算 額	交付金充当額	備 考
多世代交流事業	550,000	293,208	293,208	・ふれあい音楽会消耗品 ・ふれあい音楽会出演料 ・ふれあい音楽会チラシ印刷 ・敬老記念品
防災・防犯事業	250,000	16,971	16,971	・パッククッキング講師謝礼 ・パッククッキング材料費
情報発信事業	150,000	12,405	12,405	・広報誌印刷代
守谷E地区まちづくり協議会 運営・拠点整備事業	250,000	23,515	23,515	・のぼり旗保険 ・ボランティア保険 ・のぼり竿 ・会議用お茶 ・振込手数料
地域連携事業	806,000	209,070	209,070	・自治会・町内会の活動支援 4団体 ・振込手数料
合 計	2,006,000	555,169	555,169	

監 査 報 告

令和7年度守谷E地区まちづくり協議会の収支決算及び業務について、諸帳簿及び証拠書類等を監査した結果、その処理及び業務内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和8年4月14日

監 事

中島 加代子



監 事

藤原 美佐子



令和8年度 活動計画

区分	活動名
多世代交流	(1) 地区敬老行事の開催 多世代交流を兼ねて地区敬老行事を開催します。 (2) 多世代交流行事の開催 さまざまな世代の地域住民が交流する行事を開催します。
防災・防犯	(1) 防災訓練・勉強会の実施 防災訓練の実施や勉強会等の開催や広報誌の発行により、防災意識の向上を図ります。
情報発信	(1) 広報誌発行・配布 協議会の活動等を地区内に周知するために広報誌を発行します。地域連携事業の自治会・町内会等の団体の取組みを発信します。
協議会運営・拠点整備	(1) 協議会の運営 ①協議会の運営 協議会を運営するための消耗品・備品や、会議の際のお茶等を購入します。 ②ボランティア保険の加入 構成員が活動するに当たり保険に加入します。 ③あいさつ運動の実施 あいさつ運動を実施し、地区内の交流を深めます。必要に応じて、のぼり旗を追加作成し、設置します。また、のぼり旗保険に加入します。 ④各種研修 生活環境整備、子育て支援等の研修を実施し、意識の向上を図ります。
地域連携	(1) 自治会・町内会の活動支援 自治会・町内会に助成金を交付し、地区の事業実施を支援します。 (2) 特定活動の支援 自治会・町内会の大型事業や自治会・町内会を組織しない団体及び地区内で公益活動を行う団体に助成金を交付し、特定活動を支援します。 【対象活動】 ・地域福祉活動の推進 ・多世代交流の機会創出 ・防災・防犯活動の推進 ・生活環境の整備 ・地域ニーズの把握 ・各種情報の発信・共有 ・その他必要と認められる地域活動

第2号議案

令和8年度 収支予算

[収入]

単位：円

項目	予算額	備考
交付金	1,600,000	市からの交付金
合計	1,600,000	

[支出]

単位：円

区分	項目	予算額	備考
多世代交流	(1) 地区敬老行事の開催	550,000	報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、原材料費、その他経費
防災・防犯	(1) 防災訓練・勉強会の実施	250,000	報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、原材料費、その他経費
情報発信	(1) 広報誌発行・配布	30,000	報償費、需用費、役務費、委託料、その他経費
協議会運営・拠点整備	(1) 協議会の運営	70,000	報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費、原材料費、その他経費
地域連携	(1) 自治会・町内会の活動支援	400,000	報償費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、備品購入費、原材料費、その他経費
	(2) 特定活動の支援	300,000	
合計		1,600,000	

※ 詳細は、随時協議の上、決定します。

※ 区分間における予算の流用は、役員等に相談の上、行うものとします。

項目詳細

項目	主な使途内容
報償費	講師等に係る謝礼等
需用費	活動等に係る消耗品代、会議におけるお茶代(※)、印刷製本代、修理代等
役務費	郵便料等の通信運搬費、イベント開催に係る保険料等
委託料	専門事業者や団体への業務委託、機械の保守点検等
使用料及び賃借料	事務機器や物品等のリース料
備品購入費	事務機器や活動に必要な器具の購入費等
原材料費	活動に必要な材料費
助成金	地域連携事業での各地区への助成金
その他経費	上記以外で、特に必要と認める経費

※食事会への使用はできません。

役員等の改選について

令和 6 年 5 月 2 5 日の守谷 E 地区まちづくり協議会の総会より 2 年が経過し、役員改選の時期となりました。

守谷 E 地区まちづくり協議会会則では、下記のとおり定められております。

守谷 E 地区まちづくり協議会会則（抜粋）

（役員）

第 6 条 本会に次の役員を置くことができる。

- （１）会長 1 名
- （２）副会長 2 名
- （３）幹事 若干名
- （４）会計 2 名
- （５）その他 会長が必要と認める者

2 役員は、総会において構成員の中から選任する。ただし、欠員が生じた場合は、役員会において選任し、補充することができる。

（監事）

第 7 条 本会に監事 2 名を置く。

2 監事は、総会において選任する。

（相談役）

第 8 条 協議会は必要に応じ、会長の職にあった者を相談役に置くことができる。

2 相談役は、会長、副会長及びその他の役員と兼ねることはできない。

3 相談役の任免は総会の決議によるものとする。

（任期）

第 9 条 役員、監事及び相談役の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は、辞任又は任期満了の後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

（任務）

第 10 条 役員等の任務は、次のとおりとする。

- （１）会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- （２）副会長は、会長を補佐し、会長が不在のときは、会長があらかじめ指名した副会長がその職務を代行する。
- （３）幹事は、本会運営に関する事務を遂行する。
- （４）会計は、本会の資金等を管理し、会計を処理する。
- （５）監事は、本会の会計監査の任に当たるとともに、業務執行を監督する。
- （６）相談役は、役員等の必要に応じ、助言する。

役員

会長：1名、副会長：2名、幹事：2名、会計：2名、監事2名

役 職	【改選前】	【改選後】	備考
	氏名	氏名	
会 長	小見川 良枝	小見川 良枝	
副会長	根本 みち子	根本 みち子	
副会長	栴澤 孝貴	栴澤 孝貴	
幹 事	—	—	
幹 事	—	高橋 弘人	
幹 事	相良 尚臣	下村 修	
会 計	飯塚 純子	藤原 美佐子	
会 計	宇澤 和恵	宇澤 和恵	
監 事	中島 加代子	中島 加代子	
監 事	藤原 美佐子	飯塚 純子	